

2020年 11月 子育てワンポイント

テーマ

「子どもと遊ぶことの大切さ

～親が遊びを楽しもう～」



今年新型コロナウイルスの影響で、お家で過ごす時間が増えました。子どもと過ごす時間も増えた今だからこそ「あそび」の充実を図ることは、子どもの発達にとって、とてもいい時間になると思います。

子どもの成長発達において、親と一緒に遊ぶということはとても大切です。



親と一緒に遊ぶ

親子で楽しさの共有

親子の信頼関係を深める

子どもは最も身近な親に見守られたいと思っています。

初期段階の承認欲求で本能的なもの

子どもは自分が発信した物事を、親に知ってほしいのです。これを繰り返しながら成長することで、子どもはやがて満足し、「見てもらわなくても大丈夫！」になります。

親子で遊ぶと、子どもの「見て！見て！」の欲求に親が近くで答えてあげることができます。遊びを通して大きな満足感を体験することは、自分を好きになり、自分を肯定することにもつながります。



幼児期は一人遊びから始まり、親子遊び、お友達（他者）との遊び…というふうに発展していきます。親と子の会話や遊びを通して、コミュニケーションの方法を学ぶことができます。ほかに、子どもは親子遊びを通して、言葉、体の動かし方、表情、リズム間などの様々な力を身につけます。



子どもと一緒に遊ぶ時、時には大人がわざと間違えたり、失敗したりしてみるのもよいでしょう。子どもはそれをおもしろがって、子どもからの反応を引き出すことができます。

大人が子どもの前で楽しく遊ぶことで、子どもはその遊びに興味をもち一緒にやってみたいという気持ちが高まり、豊かな表現につながっていきます。